

代数 I 中間試験問題 June 6, 2017 (中野 伸)

- 答案には, 結論だけでなく結論に至る考え方も簡潔に書くこと.

[1] 3次対称群

$$S_3 = \langle \sigma, \tau \rangle = \{e, \sigma, \sigma^2, \tau, \sigma\tau, \sigma^2\tau\}, \quad \sigma = (1\ 2\ 3), \quad \tau = (1\ 2)$$

およびその部分群 $N = \langle \sigma \rangle$, $H = \langle \tau \rangle$ について以下の問いに答えよ.

- (1) N の指数 $(S_3 : N)$ を求めよ.
- (2) S_3 の H に関する左剰余類分解を与えよ.
- (3) S_3 の位数 2 の元をすべて求めよ.

[2] G を群とする.

- (1) G の元 x の位数が 126 であるとき, x^{60} の位数を求めよ.
- (2) G の単位元でない任意の元の位数が 2 であるという. このとき G はアーベル群であることを示せ.

[3] 群 G に対して, 集合 $\{xyx^{-1}y^{-1} \mid x, y \in G\}$ で生成される G の部分群を $D(G)$ で表す (G の交換子群という). 以下の命題を証明せよ.

- (1) $D(G)$ は G の正規部分群である.
- (2) A をアーベル群とし, $f : G \rightarrow A$ を準同型写像とすると, $D(G) \subset \text{Ker } f$ が成り立つ.

[4] 有理数を成分とする 2 次正則行列全体が作る乗法群 $\text{GL}_2(\mathbb{Q})$ の部分群

$$G = \left\{ \begin{pmatrix} a & b \\ 0 & d \end{pmatrix} \mid a, d \in \mathbb{Q}^\times, b \in \mathbb{Q} \right\}, \quad N = \left\{ \begin{pmatrix} s & t \\ 0 & s^{-1} \end{pmatrix} \mid s \in \mathbb{Q}^\times, t \in \mathbb{Q} \right\}$$

および, 写像 $f : G \rightarrow \mathbb{Q}^\times, A \mapsto \det(A)$ を考える. G, N が $\text{GL}_2(\mathbb{Q})$ の部分群であることは認めて, 以下の命題を証明せよ.

- (1) f は全射準同型である.
- (2) $\text{Ker } f \subset N$ が成り立つ.
- (3) N は G の正規部分群であり, 剰余群 G/N は \mathbb{Q}^\times と同型である.